



釧路森林資源活用円卓会議 プレスリリース 平成 27 年 7 月 28 日

<事務局> 釧路市産業振興部農林課  
085-0805  
釧路市黒金町 7 丁目 5  
<http://www.city.kushiro.lg.jp/sangyoku/nourin/ringyou/tiiki/cat00000886.html>

## くしろ「木づな」プロジェクト

### 釧路森林資源活用円卓会議研修会（カラマツ住宅見学会）を開催

～くしろ・ねむろ「木づな」の家協議会による構造見学会

#### 【概要】

くしろ・ねむろ「木づな」の家協議会では、平成 27 年 7 月 18 日、弟子屈町でカラマツ住宅の構造見学会を開催、約 10 名の参加がありました（釧路森林資源活用円卓会議では研修会と位置づけて参加）。

この協議会は、円卓会議の「木づな」プロジェクトの 1 つとして、地域産木材を活用した住宅の促進を目指し、川下部会を中心に平成 24 年発足。国土交通省の住宅関連補助事業「平成 27 年度地域型住宅グリーン化事業」の採択グループとなっており、今年度も同事業による地域材住宅の建設が期待されています。



▲くしろ・ねむろ「木づな」の家協議会によるカラマツ住宅外観

地域型住宅グリーン化事業：地域材等資材供給から設計・施工に至るまでの関連事業者が緊密な連携体制を構築し、地域資源を活用して地域の気候・風土にあった良質で特徴的な「地域型住宅」の供給に取り組むことを支援し、地域における木造住宅生産・維持管理体制を強化し、環境負荷の低減を図り、省エネルギー性能や耐久性等に優れた木造住宅・建築物の供給を促進することにより、地域の中小住宅生産者等が供給する住宅に関する消費者の信頼性の向上、住宅・建築物の省エネルギー化に向けた技術力の向上を目指し、地域経済の活性化及び持続的発展、地域の住文化の継承及び街並みの整備、木材自給率の向上による森林・林業の再生等に寄与することを目的としています。（同事業 HP より抜粋）。

#### 【実施内容】

本住宅は、柱などの構造材をはじめとする多くの部分に地域産カラマツを使用するほか、温泉熱を熱交換し床暖房に用い、補助暖房設備を持たない省エネ住宅となっています。

設計：MOBI 建築・都市研究所

施工：(株)E.Works

構造等：木造平屋（在来工法）



▲設計者の辻谷英樹一級建築士（MOBI 建築・都市研究所）による住宅説明

#### <釧路森林資源活用円卓会議>

釧路市は、平成 17 年の 3 市町合併により、森林面積は約 10 万 ha（全道の市で 1 位）。まさに釧路市は「森林都市」。  
「釧路市有林をはじめとした釧路市内の森林資源の活用策を検討」するため、釧路の木を取り巻く様々な関係者が参画する「釧路森林資源活用円卓会議」を平成 22 年 11 月設置しました。  
これまで、地域材利用拡大にあたり、その課題解決のため「くしろ木づなプロジェクト」を実施しています。

釧路市産業振興部農林課

(担当) 渡辺 大樹

TEL : 0154-31-2552

FAX : 0154-31-2553